



狂犬病予防集合注射

5月15日、市役所前で狂犬病予防集合注射を実施しました。狂犬病の予防のため、国により年1回の接種が義務付けられており、本市では、この日を含む4日間17会場で畜犬登録のある約200頭に接種を行いました。



自転車防犯診断

5月11日、春の地域安全運動の一環として、市防犯協会がJR深川駅の駐輪場で自転車防犯診断を行い、鍵の施錠や防犯登録がされていない自転車に、盗難防止を喚起するタグを取り付けて注意を促しました。



雨竜川治水促進期成会総会

雨竜川の氾濫による被害を防ぐため、雨竜川流域の1市6町が連携し、国などに治水対策を要望する雨竜川治水促進期成会の総会を5月13日に市役所で開催し、今年度の事業計画などを確認しました。

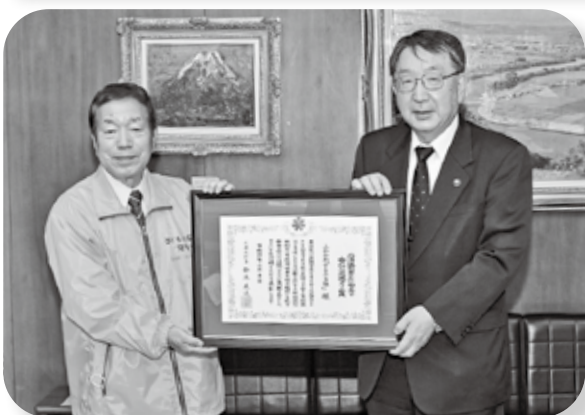


サケの放流式

一已小学校のサケの放流式が5月2日に入志別川で行われました。この取り組みは、命や環境保全の大切さを学ぶ機会として平成12年度から行われており、児童たちは「また会おうね」などと声を掛けながら稚魚を放流しました。

令和3年度「北海道犯罪のない安全で安心な地域づくり賞」受賞報告

【4月27日・市役所】



安全な地域づくり
長年の活動が評価

「北海道犯罪のない安全で安心な地域づくり賞」を本市で初めて受賞した市民ボランティア団体ふかがわ「すきやき隊」の古屋隊長が市役所を訪れ、山下市長へ受賞報告を行いました。この賞は、犯罪のない安全で安心な地域づくりに関する自主的な活動や先駆的な取り組みを行っている団体などを対象に道が表彰するものです。今回は、同団体が長年にわたり実施している小学校の登下校時の見守り活動や危険箇所が記されたマップの配布など、地域の実情に応じた防犯活動が評価され、受賞につながりました。

地域と連携したキャリア教育

【5月18日・一已中学校】

5月18日、一已中学校が深川青年会議所のメンバーを講師に迎えて実施するキャリア教育に関する授業がスタートしました。この授業は、将来の本市を支える人材を育成することに加え、地域と学校が連携し、教育活動の充実を図ることを目的として、今年度から開始されました。生徒たちは、さまざまな業種で活躍している同所メンバーの体験談や企業見学など、全6回にわたる授業の中で「自分のやりたい姿」を見据えながら、キャリアプランについて学んでいきます。

学びと社会の交流



カメラ
スケッチ



▲なかよしゲーム会(4月23日 児童センター)



▲手作りパン教室
(5月19日 アグリ工房まあぶ)

▼しょうぎ教室
(4月30日 生きがい文化センター)



成人の決意を胸に
節目の晴れ舞台

4月30日、20歳の門出を祝う成人式を開催し、出席した約90人の新成人は、スーツや色鮮やかな振り袖に身を包み、旧友と思ひ出話に花を咲かせていました。式典では、新成人を代表して古屋百花さんが「自覚ある行動に努め、私たちを育ててくれた地域や社会に貢献したい」と、三國櫻子さんが「それぞれの夢が実現できるように自分を磨き、成長していきたい」と誓いの言葉を述べました。式典後は、中学生当時の担当教諭からのビデオレターが上映され、新成人は祝いの言葉に耳を傾けていました。

